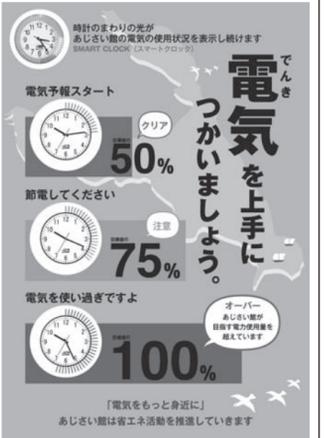




Techno's Thinking



茨城県かすみがうら市の複合施設「あじさい館」に...

目指すは人の行動による省エネ 自動制御はそのきっかけづくり

最初にユーザーの事例を紹介しよう。茨城県かすみがうら市の取り...

自然共生社会のあり方を提示

愛知目標に向けたロードマップも

2012年9月、政府は、豊かな生態系の保全とそれを持続的に利用するための基本計画「生物多様性国家戦略2012-2020」を閣議決定した。

Table with 2 columns: Date and Event. Title: 生物多様性国家戦略の経緯

生物由来エネルギーを活用

バイオマス事業化戦略 決定

7府省(内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省)の連携で構成されるバイオマス推進推進会議が、2012年9月、現状把握と今後のロードマップを示した「バイオマス事業化戦略」を決定した。

環境教育



辺り田畑が広がるのどかな環境だ。同校が実践する環境エネルギー学習の特徴は、地域の特性を最大限に生かした学習内容の取組を重視している。

地域の特性を生かす、近隣農家や大学の協力を得る... 無理のない継続学習を支えるもの



【第八回】下野市立石橋北小学校

石橋北小学校では食育の一環として、敷地内にある340平方メートルの畑を利用し、年間を通してさまざまな農作物を栽培している。農作物の苗はすべて周囲の農家から分けて



もったいなく育て、大根、なす、ブロッコリーなど地域の特産品がそのまま教育教材となる。この行われる児童の農業体験は1年を通して実施。例



ソーラークッカー。パラボラ型の反射板を使って太陽熱を一点に集めて高温を発生させ、その熱を利用して調理を行う。集熱部に飯ごうや鍋などを付けて使う。

NIHON TECHNO 2013.01

環境知識

政府や自治体などで「低炭素社会」に向けた取り組みがさかんに進められている。低炭素社会とは、地球温暖化を防止するため、温室効果ガス(CO2)などの温室効果ガスを削減し、排出削減を推進することを目指す社会のことである。

eco topics

世界自然保護会議、韓国で開催
2012年9月、韓国の済州島で国際自然保護連合(UNCN)主催の第10回世界自然保護会議(WCCO)が開催された。

生物多様性条約の締約国会議、インドで開催
2012年10月、インドのハイラバードで、生物多様性条約第11回締約国会議(COP11)とカルタヘナ議定書第6回締約国会議(COP-MOP6)が開催された。

Advertisement for DAIKIN air conditioning systems, featuring diagrams of airflow and product specifications like 'うるさら7' and '新冷媒 R32'.

# report — on the Eco Spot



## Eco Story

環境活動を推進する企業の物語



第1話 株式会社 ノーリツ

ストレス社会といわれる現代。温かいお風呂につかってリラックスする入浴は、1日の疲れを癒やしてくれることとされた。

1991年に「お風呂は人を幸せにする」という原点のもと創業し、戦後日本の家庭にお風呂を普及させたことを自ら、人々の生活水準の向上を目指してきた株式会社ノーリツ。時代とともに変化していく「豊かさ」を追い求め、地球環境への貢献を続ける同社を取材した。

日本人にとって入浴やシャワーは生活の一部であり、毎日の習慣としてなくてはならないものになっている。一方で「お風呂を沸かす」という行動は、一般家庭の1日の消費エネルギーにおいてその3割を占める。給湯機が普及し、生活が豊かになるにつれて地球環境における責任も大きくなっていった。

1997年にISO14001を取得し、1999年から環境報告書を発行しているノーリツ。その中で、日本の年間二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量12.6億ト(2010年)のうち、グループ全体でその1% (製品使用段階を含む) を排出しているという試算を出した。製造・使用・廃棄という過程で環境に影響を与えていることを重く受け止めて、地球環境との共生という課題に対して、全社を挙げて取り組み始めた。

ノーリツの発展の背景には創業時から続く、社員のポトミアップの力がある。現場から意見を上げて目標を設定し、その実現を繰り返してきたことで成長を遂げてきた。

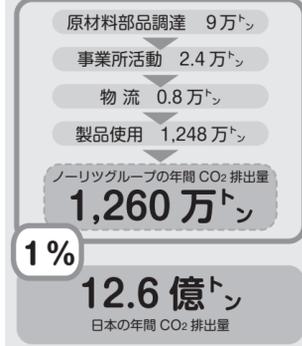
各々が担ってきた役割、使命、そして責任感をもった地球環境配慮を推進するため、2008年に環境省認定の「エコ・ファースト企業」をガス石油機器業界として初めて取得。トヨタグループとして環境活動を行ってこた強い決意を示した。

また、環境配慮型商品の開発だけでなく、環境意識の向上を目的として「eco検定」の取得を社員に推奨。営業本部での取得率は62%、2011年11月時点で達した。

## 環境配慮で未来をわかす



避難所にシャワー施設を設置したグループのメンバーと避難所の代表者。



ノーリツが試算した資料より作成。2010年の数値。ノーリツグループ全体の二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量は、日本全体の排出量の約0.1%に相当する260万トになる。そのうち99%は製品使用による排出量。

## 排出量、重く受け止め

「お風呂を沸かす」という行動は、一般家庭の1日の消費エネルギーにおいてその3割を占める。給湯機が普及し、生活が豊かになるにつれて地球環境における責任も大きくなっていった。

1997年にISO14001を取得し、1999年から環境報告書を発行しているノーリツ。その中で、日本の年間二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量12.6億ト(2010年)のうち、グループ全体でその1% (製品使用段階を含む) を排出しているという試算を出した。製造・使用・廃棄という過程で環境に影響を与えていることを重く受け止めて、地球環境との共生という課題に対して、全社を挙げて取り組み始めた。

ノーリツの発展の背景には創業時から続く、社員のポトミアップの力がある。現場から意見を上げて目標を設定し、その実現を繰り返してきたことで成長を遂げてきた。

各々が担ってきた役割、使命、そして責任感をもった地球環境配慮を推進するため、2008年に環境省認定の「エコ・ファースト企業」をガス石油機器業界として初めて取得。トヨタグループとして環境活動を行ってこた強い決意を示した。

また、環境配慮型商品の開発だけでなく、環境意識の向上を目的として「eco検定」の取得を社員に推奨。営業本部での取得率は62%、2011年11月時点で達した。

# 熊本県水俣市

熊本県の南西部、九州山地と不知火海に囲まれた人口約2万7000人の自然豊かな小都市「水俣」は、1992年、日本で初めて「環境モデル都市」の宣言を行い、2008年、政府から「環境モデル都市」として認定された自治体の一つである。

水俣市が環境先進都市として注目されるまでには、長い道のりがあった。決して楽な道ではない。今から57年前の1956年5月1日、公害の原爆ともいわれる水俣病が公式に確認された。水俣病は、化学工業会社チソンの廃液に含まれるメチル水銀が水俣湾に流出し、その海水で育った魚介類を人間が食べることで発症する。環境汚染が原因で、食物連鎖による発症する病気である。

港町であった水俣からは、多数の患者・死者が出て地域の主力産業である漁業や住民の生活に多大な損害をもたらした。水俣は、水俣病の根絶をへったチソンの企業城下町としての側面も持ち合わせており、チソンの工場に勤めている市民も数多くいたため、身内に加害者も被害者が混在するという事態も起った。

水俣病という負の遺産を抱えた水俣は、この出来事を決して無駄にしてはならないと考えた。環境の転換なくして水俣の発展はあり

えない。負の遺産は富の資産に変える。そうして、いち早く環境に配慮した街づくりが進められていく。それが水俣の原動力だ。

水俣市は環境への取り組み4本柱として「環境配慮型の暮らしの実践」「環境にこだわった産業づくり」「自然と共生する環境保全型都市づくり」「環境学習都市づくり」を掲げている。これが環境モデル都市としての土台である。

中でも特徴的な取り組みが2つある。一つは、ゴミの高度分別。月に1回(紙類・ペットボトルは2回)の資源ゴミ・全品目の収集日には、住民が集積所に続々と集まり、並べられたコンテナに要領よく資源ゴミを分別していく。分別の種類は実に24種類。資源ゴミ収集日は、週2回の生ゴミ・燃やすゴミの収集と別に設けている。集積場所は、地域によって細かく指定されており、住民が交代でゴミを担当する。ゴミ当番は、コンテナの配置や、収集されたゴミを一カ所にまとめるなどの

## 環境モデル都市 01 探訪



▲エコパーク水俣から臨む不知火海と九州山地。

環境モデル都市 二酸化炭素排出を抑えた「低炭素社会」の実現に向けて、温室効果ガスの大幅削減などへの取り組みを行うモデル都市。現在13の自治体が選定されている。

作業をする。また近所の中学生も手伝っている。

住民にゴミの分別について聞く「最初はお戸惑ったよな。だが、ゴミの高度分別が開始されたから19年、今では「生ゴミ・燃やすゴミ」を一緒に捨てるのほうに抵抗がある」と話した。今の水俣の子供たちは、生まれたときからこの高度分別が始まっていた。何の疑問も抱かずに、月1回は地域住民が交流することから「コミュニケーション」が「三端会議」という言葉も生まれた。分別されたゴミのほとんどがリサイクルされ、中でも酒瓶などは「リサイクル」としてアーティストの手が加わり、風鈴やコップに生まれ変わる。これが水俣の名産品になりつつある。

そして、もう一つの注目すべき取り組みは、環境学習の推進。水俣病の教訓を生かし、子どもたちだけでなく、大人も外国人向けの学習プログラムも充実している。かつて水俣病の被害に苦しんだ水俣湾を埋め立ててつくられたエコパーク水俣の敷地周辺には、市、県、国の環境施設が集まり、中でも市が運営する水俣病資料館では、国内外から数多くの人が訪れており、熊本の歴史の小学生は環境学習で必ずここを訪れる。資料館内では、水俣病の歴史を事細かに知ることができ、団体客の訪問時には、水俣病患者の生の声

「負の遺産」は「富の資産」へ

水俣市は、水俣病の歴史を事細かに知ることができ、団体客の訪問時には、水俣病患者の生の声



分別のため道の一部に並べられたコンテナ。ゴミは24種類に分けられる(上)。環境学習の拠点、水俣病資料館のエントランス(右下)。環境モデル都市にふさわしく、水俣市の公用車は電気自動車(左下)。

### ウォールデン 森の生活

ヘンリー・D・ソロー 著 / 今泉吉晴 訳

1845年、マサチューセッツ州コンコードにある自然豊かなウォールデン池のほとり、自分で小屋を建て、2年2カ月の「森の生活」をしたソロー。その経験をエッセイにまとめた本。原書の刊行は1854年。日本ではベリーの来港によって日米和親条約が締結された幕末の時期だ。

日本で最初に本書の翻訳書が出たのは明治に入ってから。以来、多数の訳書が出版されており、その中で本書は2004年に初版発行された比較的新しいもの。ですます調の読みやすい訳文が特徴となっている。忙し立ち回る文明社会から離れ、自ら包みこめる心の中に、自然に包まれる生き方。それを学ぶには、観察したソローは、「地球の大きな生命に比べたら、すべての動物と植物は、その大きな生命に寄生する居候(cocoon)にすぎない」ということを理解する。そうした思いがこめられた全編が今日のエコロジイ運動につながっている。

また、自分の夢を追い続けていくには「普通の暮らしでは望めない、思いがけない高みに登ることができず(413ページ)」と訴えるなど、自然回帰の思想だけでなく、生き方の指針も与えてくれる。

自らの心の声に従った自然に包まれる生き方

ECO Books

(小学館 2,900円+税)  
Henry David Thoreau (1817-1862)  
アメリカの思想家、随筆家。マサチューセッツ州コンコードに生まれる。1837年、ハーバード大学卒業後、教職、測量、大工仕事などに携わるが定職には就かなかった。1862年、44歳で逝去。

## 夏は涼しく冷風機で活躍、冬は大型加湿器で活用

# 気化熱式省エネ冷風機

水と空気で冷気を起こすから人と地球にやさしい

### EAC1.5A EAC2.0A

- 省エネ効果: 消費電力がエアコンの1/20で、電気料金も大幅削減
- 風力は3段階切り替え: 強・中・弱3速式で風量を調整可能(風向も調整可能)
- 快適な涼風システム: 人と環境にやさしい、快適な涼風が遠くまで

※サイズ(業務用) 840×490×1390mm/43kg  
●EAC1.5A・EAC2.0A 販売価格 ¥99,800(税込)

冷風機のご注文はこちらから <http://www.n-techno.co.jp/eac/>

## 性能が充実した高品質日本テクノのインバータ発電機

# SPG12Ai SPG30Ai

- 高品位な電気ですべて精密機器にも安心
- なんととってもパワフル
- とってもエコ設計
- 容易に持ち出せるサイズ

●SPG12Ai 販売価格 ¥99,800(税込)  
●SPG30Ai 販売価格 ¥159,800(税込)

FAXでの予約注文も可能です  
FAX 098-931-0090

発電機のご注文はこちらから <http://www.n-techno.co.jp/spg/>

日本テクノ社内情報



式当日は、朝のうらみ小雨がほら... 竣工式は来賓として袖ヶ浦市長・出口清氏、東京ガス株式会社...

日本テクノ袖ヶ浦グリーンパワー



自社発電所「日本テクノ袖ヶ浦グリーンパワー」の外観(上)。2012年9月に行われた竣工式の様子(下)。

式当日は、朝のうらみ小雨がほら... この発電所が大きな第一歩になると信じています。

日本テクノ協会・日電協

日本テクノが業務提携する、電気主任技術者の団体で、主に電気保安分野で活躍する。全国にある日本テクノの顧客4万件超の事業所に向けて、高圧電気設備の保安管理、定期点検業務を行っている。

平均年齢 66.6 歳、高齢者へ働く場を提供



会員数800名突破

2012年9月、電気主任技術者の団体「日本テクノ協会・日電協」の会員数が800名を超えた。最近では平均年齢66.6歳、高齢者が増加している。

自社発電所



日本テクノ社長 馬本英一

2012年9月、千葉県袖ヶ浦市にある日本テクノの自社発電所「日本テクノ袖ヶ浦グリーンパワー」で竣工式が執り行われた。出力は110kW級、ガスエンジンだけで構成される10万kWh超の発電所は国内初。その日本テクノの新たな挑戦に、多数の祝電が寄せられた。

2013コーポレートテーマ

成長

9月、当社事業の根幹である保安点検業務を支える日電協の提携技術者が800名を超えました。さらに自社の保安部の人員も80名を超えて体制を強化。エリア拡大と充実した点検業務が可能となり、より多くのお客様へ電気の安全・安心を提供できるようになりました。

真の成長に向かう年

3年のテーマは「成長」。辞書では、その第一項に「人や物種が育って大きくなること。大物になること。成熟して一人前になること」とあります。第二項は「物事の規模が発展して大きくなること。つまり見た目を誇り、本当の意味での「成長」を目指すのです。2013年も、日本テクノは走り続けます。

年頭あいさつ

明けましておめでとうございます。いつも本紙をご愛読いただきありがとうございます。当社は毎年新たなコーポレートテーマを定め事業展開の柱にしています。昨年のテーマは「変革」。今年も「成長」を「変革」の次に掲げ、自らを変革する。このテーマにした昨年を少し振り返ってみたい。4月、経済産業省の「平成23年度エネルギー管理システム導入促進事業補助金」で、当社入札した。

技術者ネットワーク

2012年9月、電気主任技術者の団体「日本テクノ協会・日電協」の会員数が800名を超えた。最近では平均年齢66.6歳、高齢者が増加している。平均年齢は66.6歳、80代の会員数は29名、最高齢者は86歳だ。

出展活動2013年も続々

Table with 5 columns: Name, Date, Location, Venue, Organizer. Lists various trade fairs and exhibitions for 2013.



日本テクノは、電気の安心・安全を守る保安管理や、限りある資源を大切にするための省エネ活動といった自社サービスを、1社でも多くの企業に告知していくため、2013年も展示会への出展活動に力を入れていく。

展示会情報

コラボレートが実現



地球環境に配慮した「フアイアーク・ノーススター」のライフを年数回実施し、その収益金の一部を植樹活動へ寄付する。環境活動家としても活躍するアーティストの河村隆一さんが、日本テクノのイメージキャラクターに就任した。ともに地球環境を考慮する両者のイメージが合致している。

イメージキャラクター

河村隆一さん就任

なごり今回のコラボレーションが実現した。2012年10月には「省エネの達人 スペシャル編集版」のナビゲーター役として収録に参加(DVD版も制作)。5面参照。今後は同社が展開するウェブサイトで展示会、CMなどの起用を予定している。

8面「環境問題常識テスト」の答え ○Q1:● Q2:● Q3:● Q4:●

Advertisement for 'ECO PACKAGE' solar power generation system. Includes details on package sales, subsidies, and contact information.

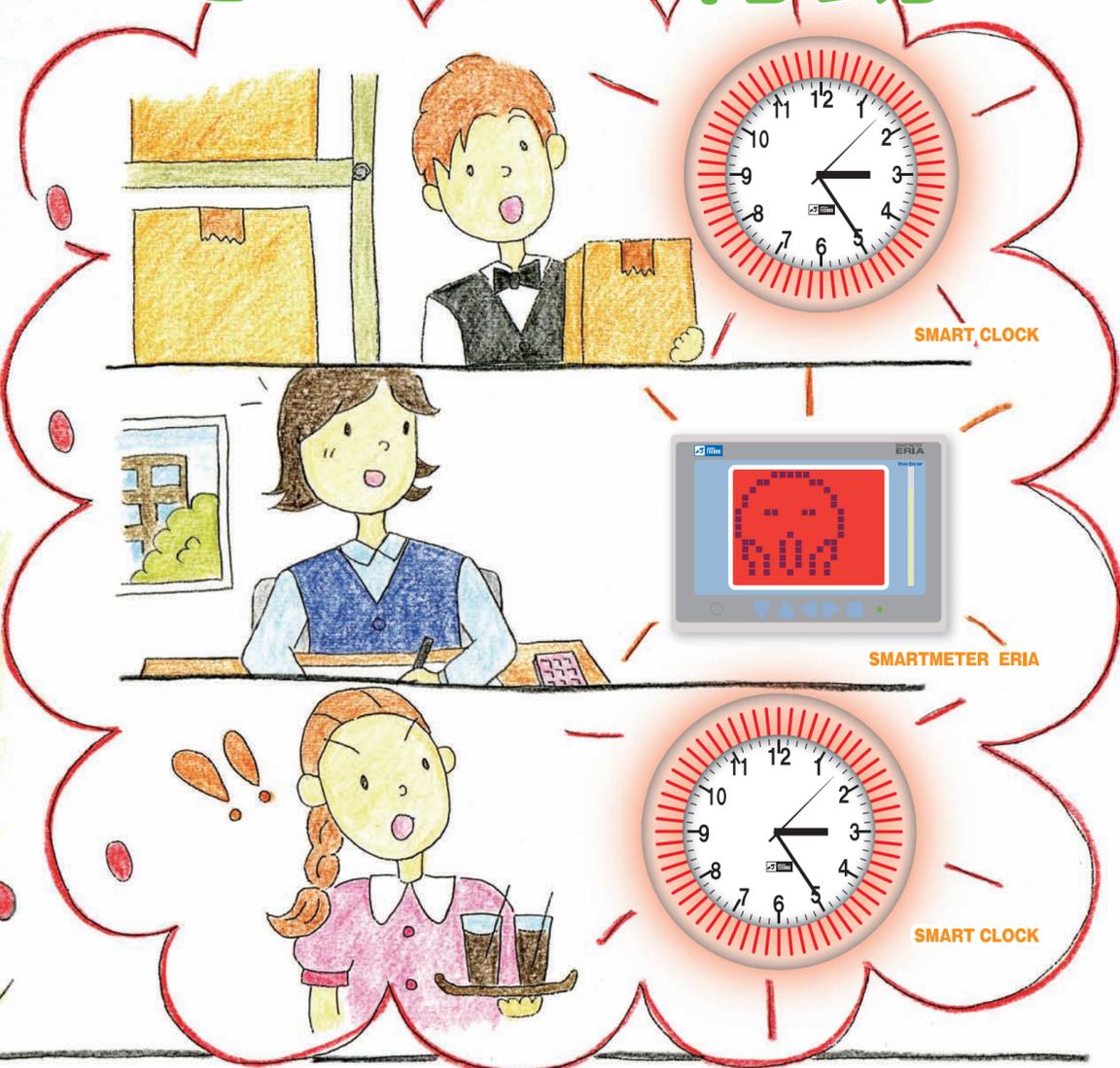
Advertisement for 'ECO-TENANT' energy meter exchange service. Features a list of benefits, a tenant inquiry service, and contact details.



SMART CLOCKを  
導入したら...

スマート  
クロック

# 気付きが早い! みんなで協力!! そのとき行動!!!



「SMART CLOCK」は ERIA モニターの数値と連動して、電気の使用量を「光」と「音」で知らせてくれる壁掛け時計です。ERIA モニターで目標値のオーバーをお知らせする警報が鳴っても、モニター近くの人が出外中だったり、または忙しくて手が離せなかったりしては意味がありません。SMART CLOCK を設置していれば、社内の誰もが同時に目にすることができるのでそんな心配も解消。「無駄な照明をオフ!」「エアコンの設定温度をチェック!」。いつでも、どんなときでもみんなで協力。電気の使用状況に合わせた速やかな対策がとれるようになりました。

色 表情 音 で  
現在使用中の電力使用量をお知らせ

「SMARTMETER」<sup>ERIA</sup>  
(スマートメーター) **ERIA**

<http://www.eria.jp/> 日本テクノ ERIA 検索

時計を見るたびに  
電力量も見える **SMART CLOCK**

スマートクロック  
TRIPLE-Pが歌う SMART CLOCK ソング 配信中!  
<http://www.n-techno.co.jp/smartclock/>

**日本テクノ株式会社** お問い合わせは ☎ **0120-308-498** ✉ [info@n-techno.co.jp](mailto:info@n-techno.co.jp) [www.n-techno.co.jp](http://www.n-techno.co.jp)

●キュービクル常時監視システム販売および電力コンサルティング ●高圧電気設備保安管理・点検業務 ●電気料金自動検針事業 ●電力取引事業 ●一般電気工事 ●住宅省エネ化事業

※「SMARTMETER」(スマートメーター)は、日本テクノ(株)の登録商標です。

## ビジネスマッチング広告

日本テクノプレゼンツ

あなたの会社をプロデュース!!

<ビジネスマッチング応募フォーマット>

- 企業概要：企業名・業種・事業内容
- 連絡先：住所・TEL・FAX・E-mail・URL・担当者
- 企業紹介：【キャッチ】16～25文字  
【テキスト】200～250文字  
(事業内容・企業PRなど)
- ニーズ：仕入れ・調達・販売・協業・代理店、その他

<応募方法>

こちらのキャンペーンサイトよりご応募をお願いします。  
[http://www.n-techno.co.jp/business\\_match/](http://www.n-techno.co.jp/business_match/)

※弊社で抽選のうえご連絡させていただきます。  
※掲載写真の詳細につきましては、当選発表ご連絡の際にご説明させていただきます。

●応募締切：2013年2月15日(金)

※当選の発表は3月上旬を予定しております。なお、誠に勝手ではございますが、当選の発表は掲載企業様のみご連絡させていただきます。あらかじめご了承ください。

## 全国の生産者が届ける、地域応援レストラン。

えまるしえは、旅行ライターが日本全国を巡り  
その土地でしか味わえない本当に美味しいものを集めた  
全国型ご当地アンテナショップレストランです。  
月替わりで各県のフェアを行い、生産者さん、蔵元さんにお越しいただく  
イベントを開催しており、ご当地に眠る隠れた特産品や  
郷土料理をお楽しみいただけます。

マッチングを希望する業態  
食品メーカー・行政の観光課やブランド推進担当・全国JA・都内で食育イベントや商品サンプリングなどをお考えの企業



**福島県フェア** 開催中  
2013年1月31日まで  
地酒や郷土料理など、美味しい  
福島の魅力を発信。  
福島県出身の方にはオリジナル  
ご当地クワールをプレゼント!  
詳しくはホームページ!!

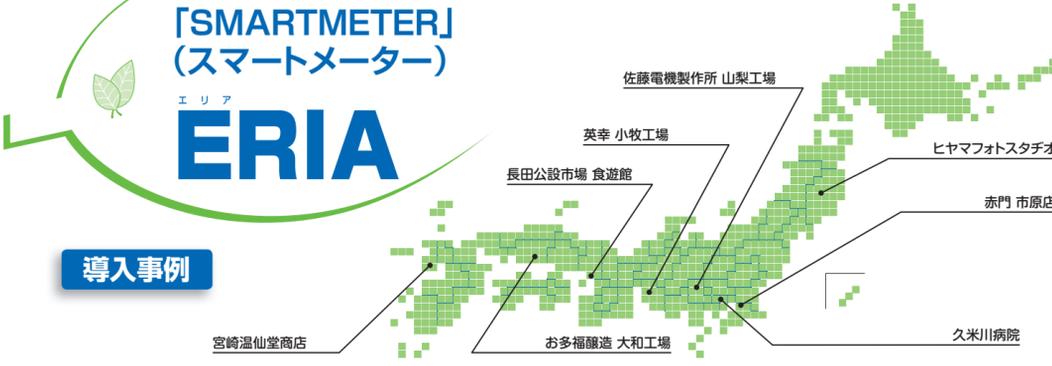
会社名 株式会社 エマルシェ  
ご当地キッチン+SAKE えまるしえ omotesando  
事業内容 地域応援レストラン  
担当者 小林 健太郎  
部署名 エマルシェ  
住所 107-0062  
東京都港区南青山3-18-19 フェスタ表参道 5F  
定休日 日曜日(イベント開催時は営業)  
TEL 03-6804-2702  
FAX 03-6804-2703  
E-mail kobayashi@kyowa-e.co.jp  
URL <http://www.kyowa-e.co.jp/emarcho/>

フェスタ  
表参道 5F  
全国の  
"おいしいもの"が  
ここに集結!



ご当地キッチン+SAKE  
emotesand  
えまるしえ

※「SMARTMETER」(スマートメーター)は日本テクノ(株)の登録商標です。



# Daily Naturally Action

日本テクノの主力商品「SMARTMETER(スマートメーター)ERIA」(以下、ERIA)を導入している企業の「デイリー・ナチュラリー・アクション(日々の自然な行動)」にスポットを当てる導入事例集。今回は、岩手、千葉、東京、山梨、愛知、兵庫、広島、長崎の各地ユーザーの取り組みを紹介していく。

**株式会社 佐藤電機製作所 山梨工場**

山梨県山梨市にある株式会社 佐藤電機製作所。無駄なく省エネ活動を進めてきた。2011年夏、徹底した省エネ活動により、2012年5月の電力使用量が前年同月比で51kW削減、8.6%削減された。

**導入事例**

工場長の藤原善満さん。省エネにもつなげていって、無駄なく効率的な生産を常に考える企業。省エネ活動もその一環。

2011年5月～2012年4月  
契約電力 51kW 削減  
電力使用量 8.6% 削減

山梨県山梨市にある株式会社 佐藤電機製作所。無駄なく省エネ活動を進めてきた。2011年夏、徹底した省エネ活動により、2012年5月の電力使用量が前年同月比で51kW削減、8.6%削減された。

工場長の藤原善満さん。省エネにもつなげていって、無駄なく効率的な生産を常に考える企業。省エネ活動もその一環。

2011年5月～2012年4月  
契約電力 51kW 削減  
電力使用量 8.6% 削減

**長田公設市場 食遊館**

兵庫県神戸市長田区にある長田公設市場。食遊館は1992年に開設した食品30%削減を目標としたスーパー。9店の独立した店舗を共同運営し、食遊館に合わせた「無駄なく」の経営を実現している。業務に負荷をかけることなく、削減効果を得ている。

**導入事例**

専務理事の笹山明夫さん。複数の企業による共同運営の店舗でも成果をあげた省エネ活動。

2006年9月～2011年8月  
契約電力 55kW 削減  
電力使用量 14.3% 削減

複数の企業による共同運営の店舗でも成果をあげた省エネ活動。

2006年9月～2011年8月  
契約電力 55kW 削減  
電力使用量 14.3% 削減

**株式会社 宮崎温仙堂商店**

創業は明治25年(1892年)の老舗企業。医薬品の取り扱いが得意。省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

**導入事例**

グループ長の宮崎真一さん。省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

2010年5月～2011年4月  
契約電力 38kW 削減  
電力使用量 25.8% 削減

省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

2010年5月～2011年4月  
契約電力 38kW 削減  
電力使用量 25.8% 削減

**特定医療法人社団 愛有会 久米川病院**

東京都東村山市にある特定医療法人社団 愛有会 久米川病院。16の診療科、156床のベッドを擁する総合病院。省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

**導入事例**

環境管理責任者の武田嘉朗さん。省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

2010年4月～2011年3月  
契約電力 47kW 削減  
電力使用量 14.1% 削減

省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

2010年4月～2011年3月  
契約電力 47kW 削減  
電力使用量 14.1% 削減

**お多福醸造 株式会社 大和工場**

広島県三原市にあるお多福醸造株式会社。醸造製品の開発・製造・販売を営む。省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

**導入事例**

マネージャーの中島正夫さん。省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

2011年5月～2012年4月  
契約電力 6kW 削減  
電力使用量 1.2% 削減

省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

2011年5月～2012年4月  
契約電力 6kW 削減  
電力使用量 1.2% 削減

**株式会社 英幸 小牧工場**

愛知県小牧市にある株式会社 英幸。金属切削加工を営む。省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

**導入事例**

代表取締役の前田宣治さん。省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

2010年6月～2011年5月  
契約電力 3kW 削減  
電力使用量 12.2% 削減

省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

2010年6月～2011年5月  
契約電力 3kW 削減  
電力使用量 12.2% 削減

**株式会社 赤門**

千葉県八千代市にある株式会社 赤門。焼肉チェーンを営む。省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

**導入事例**

会長の片岡寛晃さん。省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

2009年5月～2010年4月  
電力使用量 10.4% 削減

省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

2009年5月～2010年4月  
電力使用量 10.4% 削減

**株式会社 ヒヤマフォトスタジオ**

岩手県盛岡市にある株式会社 ヒヤマ。写真撮影・映像制作を営む。省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

**導入事例**

代表取締役の樋山桂さん。省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

2011年～2012年  
契約電力 8kW 削減

省エネ活動を進めるうえで、空調の最適化が重要。空調の最適化を図ることで、省エネ活動を進めている。

2011年～2012年  
契約電力 8kW 削減

